



表紙 三岳こども園 みそ作り (5月15日 撮影)

2~3P 信州やまなみ国スポ 〜過去に学び 今を創り 未来へ繋ぐ〜

4~5P 7月1日から行政ポイントの電子化がはじまります

6P 4公民館合同 こども講座・シニア講座を開催しました

14~15P 木曽町ふるさと納税についてお知らせします



木曽町
公式LINEは
こちら



インターネットからも
広報きそまちを
閲覧できます

信州やまなみ国スポ

～過去に学び 今を創り 未来へ繋ぐ～

令和10年10月に開催される「信州やまなみ国スポ相撲競技会」について、大会・準備状況・木曽町の相撲などを連載でお伝えします。



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

第1回 実行委員会設立

「信州やまなみ国スポ」について

Q そもそも国スポって？

A 正式名称は「国民スポーツ大会」。

2023年までは「国民体育大会（通称：国体）」として親しまれてきました。

広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催される国内最大のスポーツの祭典です。

令和10年（2028年）は長野県が開催県となり、県内各地で様々な競技が行われます。

Q 木曽町では何の競技を行うの？

A 木曽町では「相撲競技」が開催されます。

主 催：（公財）日本スポーツ協会、文部科学省、
（公財）日本相撲連盟、長野県、木曽町

日 に ち：令和10年10月2日(月)～4日(水)

会 場：木曽町相撲場

大会規模：47都道府県参加

少年男子の部／5人制 } 選手・監督
成年男子の部／3人制 } 470名



昨年滋賀県で開催された国スポには
木曽町新開出身の高橋選手（左）が出場しました

木曽町開催基本方針

基本方針

- ・町民がスポーツを「**する・見る・支える**」喜びを共有し、生涯にわたって心身ともに健やかに暮らせる**健康まちづくり**を進める。
- ・地域資源を全国へ発信し、温かなおもてなしと快適な開催環境を整え、**町の活力**につなげる。
- ・相撲競技の伝統を継承しながら、全ての競技において次世代を担う選手・指導者の育成を強化し、木曽から世界を視野に入れた**スポーツ文化の醸成**を目指す。

実施目標

- ①スポーツで木曽町を元気にする大会
- ②生涯にわたってスポーツに親しむ環境づくりを推進する大会
- ③競技スポーツ人口の拡大と競技力向上を推進する大会
- ④木曽町の魅力発信とスポーツによる地域活性化を図る大会



大会開催に向けた準備

開催に向けた準備を進めるため**生涯学習課に「国スポ準備室」を新設**し、4月1日から運用を開始しています。また、**町のホームページにも信州やまなみ国スポの専用ページを新設**しました。大会の情報や実行委員会での会議結果など、さまざまな情報を掲載しますのでぜひご覧ください。



ホームページは
こちら

「信州やまなみ国スポ木曽町実行委員会設立総会・第1回総会」を開催しました

4月30日に「信州やまなみ国スポ木曽町実行委員会」を立ち上げ、第1回目の総会を行いました。総会では、開催基本方針、令和8年度事業計画・予算、総会から常任委員会への委任事項について話し合いを行いました。



実行委員会組織

総勢 82 名

会 長	加藤 真和（木曽町長）
副会長	水野 雅義（長野県相撲連盟会長）
	木村 恭一（木曽町副町長）
	越 孝弘（木曽町教育長）

※組織の詳細については町のホームページをご覧ください

記念講演を開催しました

演 題：「国民スポーツ大会の開催を通じたレガシーの形成」

講 師：法政大学スポーツ健康学部 教授 吉田政幸 先生

設立総会后、吉田先生より国スポを契機とした「まちづくり」について講演をいただきました。吉田先生は、令和元年度より大学のゼミ生と共に木曽町で開催されている相撲大会などにご協力をいただいております。今年も小学生相撲大会の運営スタッフなどでご協力いただく予定です。

木曽町の相撲の取り組みを踏まえ、国スポの目的である「長期的なスポーツ振興と持続的な地域活性化」を達成するために、相撲競技で整備された環境をさらに発展させ、町民全般にスポーツの「機会」と「実践」を提供し、スポーツを通じた地域活性化の重要性について説明をいただきました。また、町民のやる気の向上と活動継続を可能にする種目を提供する必要があり、そのための具体例を示していただきました。



7月号での
お知らせ予定

- 国スポカウントダウンボード 除幕式
- 信州やまなみ国スポ愛称・スローガン・マスコットキャラクターの紹介

【お問い合わせ先】 国スポ準備室（生涯学習課内） ☎23-2070

7月1日から

行政ポイントの電子化がはじまります

これまで、行政ポイントの対象事業に参加した際に、スタンプカードに押印して付与していた「行政ポイント」を、**7月1日から電子化**します。

今後は、次の**①②**いずれかの方法によりハッピーカードのアプリ（またはカード）へ直接付与する仕組みに変わります。7月1日以降に行政ポイント事業に参加される際には、ハッピーカードをご持参ください。



従来のスタンプカード

電子化



ハッピーカード



スマートフォン
(アプリ)

対象事業については、5月15日発行「広報きそまち5月号 6ページ」をご覧ください

ポイント付与の流れ

① ハッピーカードのアプリ（またはカード）に直接付与する場合

専用端末でハッピーカード情報を読み取り、その場で直接付与します。
アプリが入ったスマートフォンまたはハッピーカードをお持ちください。

カードに付与



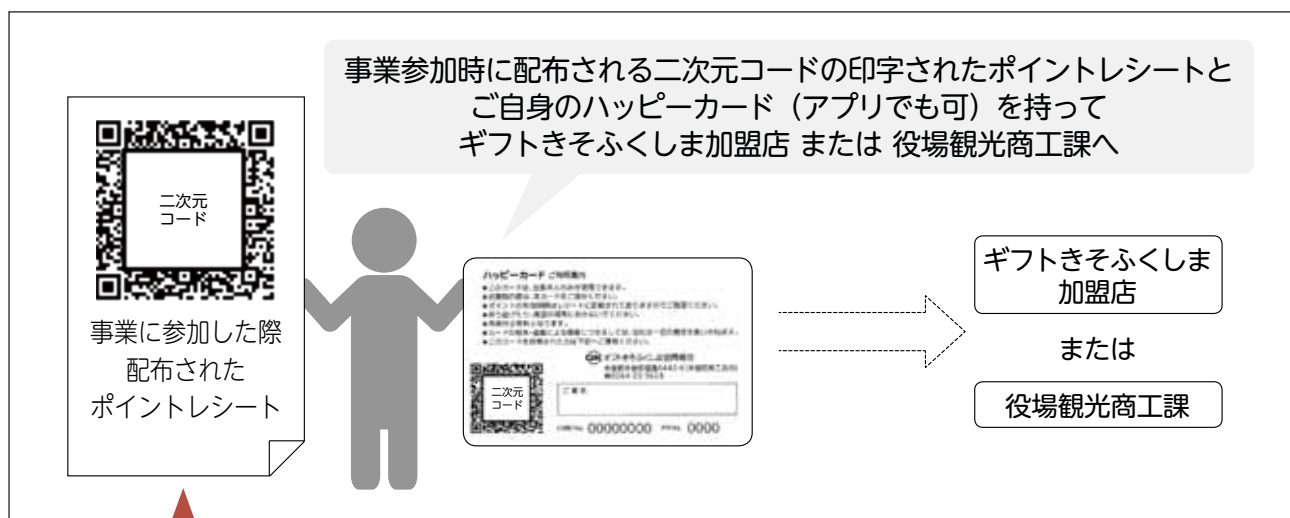
または

スマートフォン（アプリ）に付与



②二次元コード（レシート）を配布して後日付与する場合

事業に参加した際に配布される二次元コード（レシート）とハッピーカード（アプリでも可）を、「ギフトきそふくしま加盟店」または「役場観光商工課」にお持ちいただくことで、カード内に行政ポイントを付与することができます。



※二次元コード（レシート）は発行から1ヶ月以内にハッピーカードに付与しない場合、失効となりますのでご注意ください。

付与された行政ポイントは、ハッピーカード内の【行政P】に貯まり、500ポイントに達すると、自動的に買い物などに利用できるハッピーカードポイント（500円分）に振り替えられます。

行政ポイント

500P



自動



ハッピーカード
ポイント

500P

使用できる
お店はこちら



スタンプカードの移行期間

途中まで貯まっているスタンプカードをお持ちの方は、スタンプカードに必要事項をご記入いただき、下記期間内に役場観光商工課または各支所までお持ちください。貯まっているスタンプ分のポイントをハッピーカード内の行政ポイントに移行する処理をさせていただきます。

移行期間 令和8年7月1日から令和9年3月31日まで

ハッピーカードアプリについて

ハッピーカードをアプリと連携すると電子マネー、ハッピーカードポイント、行政ポイントの残高確認が可能となります。より便利に利用するためにアプリ連携をオススメします。

アプリの
登録は
こちらから



GooglePlay



App Store

4公民館合同 こども講座・シニア講座を開催しました

木曽町の公民館では、今年度新たな取り組みを進めています。

令和9年度から、各地域独自での事業は継続しながら、町全体で開催できる文化祭や講座などの事業は“**木曽町一体となって**”行い、地域を越えた交流・情報交換に取り組んでいきます。

その一環として、今年度は『こども講座』は全て合同開催、『シニア講座』については年に数回合同開催とすることにしました。各講座を5月に初めて4公民館合同で開催しましたので、その様子を紹介します。



こども講座 「ぼっちゃ・モルックをやってみよう」

5月10日、日義公民館においてボッチャとモルックを体験しました。この日参加した子どもたちは21人。4つの班に分かれて自己紹介をするところから始め、それぞれのチームで協力して点数を競い合いました。だんだんチーム内の緊張感が解け競技のルールも分かってくると、送迎のために来られた保護者の方もチームの一員となり、嬉しさや悔しさを味わいながら本気でゲームに取り組みました。終わりの会では「負けて悔しいときもあったけど楽しかった」という感想がたくさん聞かれました。



シニア講座 「シネマ&サロン」

5月13日、木曽町文化交流センターにおいて、映画「お終活 じゅうくしゅん ー熟春！人生、百年時代の過ごし方ー」の鑑賞と茶話会を行いました。各地域から60名以上が参加し、まずは映画鑑賞から。映画館とは違い、知り合いの方とリラックスして映画を見る環境に、時には感想の声や涙もこぼれていきました。

その後の茶話会では大人数で顔を合わせる形でテーブルを囲み、季節物の柏餅を食べながら映画の感想や最近の出来事で話に花が咲きました。テーブルには各公民館の館長や担当職員も座り、これから合同開催になる際の顔合わせの機会にもなりました。



木曽町空き家等対策協議会を開催しました

5月19日に木曽町空き家等対策協議会を開催し、委員である地域住民の代表者、議会議員、学識経験者、関係行政機関の13名で、空き家についての問題の共有・今後の指針などの協議を行いました。

全国でも空き家の増加が問題となっており、木曽町でも空き家の活用状況や取り壊し補助など対策をとっています。今後も町全体で問題解決に向けた計画の見直し、体制の強化、協力が必要となることを確認しました。



【平成28年・令和4年に実施した空き家の件数】 ※令和8年度に再調査します

	H28空き家件数				R4 空き家件数			
	総数	内 訳			総数	内 訳		
		活用数	除却数	残存数		通常空き家数	危険空き家数	敷地内要管理数
総数	466	39	65	362	732	645	49	38
福島	221	18	37	166	389	351	18	20
日義	97	14	15	68	121	107	8	6
開田	53	3	7	43	84	75	8	1
三岳	95	4	6	85	138	112	15	11

まずはお電話でご相談を！

空き家バンクへの登録をお願いします

空き家は放置せず、早めに対策することが大切です。「実家が空き家だけど今はとりあえずこのまま……」というお話をよく聞きますが、その際は危険な空き家にならないよう定期的な点検や管理が必要です。

木曽町では、空き家を有効活用するために、空き家を売りたい・貸したい所有者と、借りたい・買いたい希望者をつなぐ「空き家バンク（空き家情報登録制度）」があります。空き家バンクに登録された物件は町ホームページなどで紹介しており、**成約率は約7割**です。空き家は民間の賃貸物件が少ない木曽地域において、**年々需要が高くなっています**。町内に所有している空き家がありましたらぜひ、空き家バンクへの登録をお願いします。



空き家バンク



登録のご案内



片付け補助金



【お問い合わせ先】 町民課 移住定住係 ☎22-4281

「草原の鳥を観察しよう！」を開催しました

5月9日、きそネイチャーマイスター養成講座「草原の鳥を観察しよう！」を開催しました。2月の巣箱作りの講座で制作し、木曽駒森林公園に設置していた巣箱に鳥が巣作りをしてくれたかどうか、参加者の皆さんで楽しみにしながら観察に向かいました。

巣箱を確認すると、シジュウカラが巣作りをして卵を温めており、中には雛が孵^{かえ}って親鳥がせっせとエサを運ぶ様子が見られる巣箱もありました。講師の先生から「鳥の子育ての邪魔にならないよう、静かに見てあげてね」とアドバイスをもらい、そっと巣箱の中も観察しかわいらしい卵や雛の様子を見ることができました。



三岳こども園でみそ作りをしました

5月15日、三岳こども園でみそ作りが行われました。三岳こども園での実施は初めてで、園児たちはゆであがった大豆の香りに口を揃えて「いい匂い」とつぶやきながらゆでたての大豆を味見。ゆでる前の乾燥した大豆と比べながら、柔らかくなったほのかに香ばしい大豆を味わいました。

味見が終わったらみそ作りを開始。みそすり機の重たいハンドルを全員で少しずつ回し、自分たちの力で細かく挽かれた大豆を見てお互いに「すごいね」と声を掛け合いました。また手作業で大豆を潰す体験もし、身体全部を使ってみそ作りを体験した園児たちは最後には「疲れたね」と声をこぼしていました。

今回作ったみそは秋頃に食べられるようになるそうです。



人権擁護委員が表彰されました

5月15日に令和8年度木曽郡人権擁護委員協議会の総会が開催され、木曽町人権擁護委員の中野^{なかの}則秋^{のりあき}会長、古野^{ふるの}仁^{ひとし}司委員、中島^{なかじま}八重子^{やえこ}委員の3名が、多年にわたり基本的人権の擁護・自由人権思想の普及高揚貢献された功績が認められ、長野県人権擁護委員連合会長から表彰されました。長年の多大なご尽力に感謝申し上げます。



(左から)
古野委員、中野会長、中島委員



町長コラム 如是我聞

木曽町長 加藤真和

「馬と生きる」

今年も早いもので半分が過ぎました。2026年は60年に1度の^{ひのえうま}丙午の年です。エネルギーで、何かが大きく動き出しそうな年だといわれています。今月の如是我聞では、馬について少しお話ししてみたいと思います。

馬と人との関係は、世界各地にさまざまな形で息づいています。

三国志には「赤兎馬」という名馬が登場します。^{はくはつさんぜんじょう}白髪三千丈*のお国柄、眉に唾をつけて聞く必要はありますが、1日に千里を行き、さらに千里を帰ることができたと伝えられています。物語の中で馬に多くの紙幅が割かれていることを思えば、当時いかに重要な存在であったかが伝わってきます。

また、「草原の海」とも称されるモンゴルでは、遊牧民にとって馬は生活と文化の中心です。伝統楽器・^{ばとうきん}馬頭琴にまつわる童話「スーホの白い馬」は、少年と馬との深い絆を描いた物語として知られ、日本では再話 ^{おおつかゆうぞう}大塚勇三氏、絵 ^{あかばすえきち}赤羽末吉氏の童話が、その世界を豊かに伝えています。

そして、私たちの町もまた、馬との関わりが深い場所です。江戸時代末期から昭和40年代まで、日本三大馬市の1つとされる木曽の馬市が開かれ、大いに賑わいました。私が子どもの頃には往事の面影はありませんでしたが、馬市の日、町の中に漂っていた乾いた草と土の匂いは、今も記憶の底に残っています。

今年、木曽町では木曽馬の文化を次世代へとつないでいくため、「木曽馬の里」のリニューアル事業に取り組みます。馬とともに生きてきたこの町の文化と記憶は、決して当たり前に残り続けるものではありません。時代の流れの中で、その姿は少しずつ変わっていくでしょう。それでもなお、町の中に刻まれた記憶が、どのような形で未来に受け継がれていくのか——それは、いまを生きる私たちに委ねられています。

追記：木曽町図書館にて4月25日から1ヶ月間開催された「木曽馬とともに」展は、馬市の写真や地元由来の彫像、絵本などを楽しむことができた、すばらしい企画でした。

※長年の心配事や悲しみの深さで白髪が非常に長く伸びた様子

Information

お知らせ

ツキノワグマの出没が多発しています

被害を防ぐため、お出かけになる際は、次の事にお気をつけください。



クマと出会わない

- ▶クマの足跡や糞を見つけたら、ただちに引き返しましょう。
- ▶山や田畑へ出かける際は、鈴やラジオなど音の出る物を持ってクマとの遭遇を未然に防ぐと共に、なるべく複数人で行動するようにしましょう。

クマに近づかない

- ▶クマを見かけても、決して近寄らないようにしましょう。
- ▶見かけたのが子グマであっても、母グマが付近にいる可能性がありますので、刺激しないように静かにその場を離れましょう。

餌になるものを放置しない

- ▶お弁当のゴミやジュースの空き缶など、クマが餌と認識するおそれのある物を放置せず、確実に持ち帰りましょう。



7月

町内スケジュール

7月は、固定資産税2期、
国民健康保険税2期の納付月です。
忘れずお早めに納付ください。



お知らせ

7月
チケット
販売中

「自然と音楽の調和」 第52回 木曽音楽祭

チケット販売中

今年も木曽音楽祭のシーズンがやってきます。フェスティバル・コンサートは全席指定となりますので、希望するお席のある方はお早めにお申し込みください。



ホームページは
こちら

●開催日程・チケット料金

8月27日(木) 前夜祭コンサート
▶全席自由 一般1,000円／小中学生無料

8月28日(金) フェスティバル・コンサート I～III
～30日(日) ▶1日券 5,000円

➡町民3,000円

7月27日(月)から町民割引にてチケットを販売します。

▶3日間券(通し券・セット券) 13,000円
※前夜祭チケット付き ※通し券は限定95席

【お問い合わせ先】木曽音楽祭実行委員会 ☎21-1222

主なイベント 〔¥〕：参加費用が必要です

日付	時間	内容	場所
11日(土)	13:00～15:00	第2回木曽学講座 『木曽音楽祭スタインウェイピアノの お話と演奏 Vol.2 (仮題)』	文化交流センター
12日(日)	9:00～12:00	スポーツ講座『ピックルボール』	木曽福島体育館

相談情報

各種相談 ※法律相談には予約が必要です。

- 期 日：7月15日(水)
- 時 間：13:00～16:00
- 会 場：木曽町文化交流センター
- 相談内容：・法律相談 ・心配ごと相談
・行政相談 ・人権相談

【予約・お問い合わせ先】
木曽町社会福祉協議会 ☎26-1116

年金相談 ※相談には予約が必要です。

- 期 日：7月9日(木)
- 時 間：10:00～12:00
13:00～15:00
- 会 場：木曽町役場 会議棟

【お問い合わせ先】
松本年金事務所 お客様相談室 ☎0263-25-8100
自動音声案内「1」の次に「2」を選択してください。

＋ 緊急当番医連絡先

5日(日)	大脇医院(上松町)	☎52-2023
12日(日)	奥原医院(木祖村)	☎36-2264
19日(日)	みたけ診療所(三岳)	☎46-2266
20日(月)	田澤医院(開田高原)	☎44-2008
26日(日)	王滝村診療所(王滝村)	☎48-2731

🦷 緊急当番歯科医連絡先

12日(日)	水野歯科医院(南木曽町)	☎57-3050
19日(日)	開田高原歯科診療所(開田高原)	☎42-3200
26日(日)	スマイル歯科クリニック(福島)	☎24-3108

※掲載している日時や会場などの情報は変更、中止になる可能性があります。急な変更、中止の際は定時放送やホームページでお知らせします。

7月

保健の掲示板

※急な変更、中止の際は定時放送や
母子手帳アプリ「母子モ」でお知
らせします。

各種検診・健診スケジュール

検 診 名	対 象 者	福 島	日 義	開 田	三 岳
乳 がん 検 診	超音波検診 30～39歳の女性、 41～69歳の奇数年齢の女性、 71～79歳の女性	10日(金) 13日(月)	1日(水) (午後)	1日(水) (午前)	
	マンモグラフィー検診 40～70歳の偶数年齢の女性	10日(金)	1日(水) (午後)	1日(水) (午前)	
子宮 頸がん 検 診	細胞診 20～79歳の女性	8日(水) 9日(木)			
	HPV検査 30、35、40、45、50歳の 細胞診検診当日に希望した女性	17日(金)			

子育て支援センターてのひら
《広場開催時間 10:00～11:00》
※詳細は母子モでご確認ください

	期 日	内 容
ベビーマの広場	8日(水)	ふれあい遊び・子育て談話
てのひらぱーく	1日(水)	乳幼児救急講習会
	9日(木)	三岳こども園で遊ぼう ～プールあそび～
	14日(火)	絵本の時間
	17日(金)	辺見先生のふれあい遊び

【お問い合わせ先】

子育て支援センターてのひら（木曾こども園併設） ☎22-3301

あそびのひろば〈親子で自由に遊べる場〉

場 所 木曾町福島5764番地5 保健センター1階
対 象 者 0歳から5歳児（未就学児）までのお子さんと保護者
利用日時 月曜日から金曜日まで（祝日・年末年始を除く）
 9:00～12:00／13:00～15:30
 ＊食事スペース 9:00～15:30
 ※4月から利用時間に変更になっています

【お問い合わせ先】 ☎22-2232

介護保険制度、認知症、介護予防、成年後見制度など
高齢者に関するご相談は、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

地域包括支援センター（保健福祉課内）
受付時間 平日9:00～17:00 ☎22-4038

乳幼児健診

健 診	期 日	会 場
離乳食教室	15日(水)	本庁はぐくみひろば
4ヶ月児健診	22日(水)	上松町 健康増進センター
10ヶ月児健診		
1歳6ヶ月児健診		
3歳児健診	23日(木)	本庁はぐくみひろば
3ヶ月児教室		
親子で歯っぴー教室	27日(月)	木曾福島保健センター

【お問い合わせ先】 保健福祉課 ☎22-4035

※会場が変更になる場合があります。
詳細は、個別通知をご覧ください。

いきいき運動教室

65歳以上の方を対象に、筋力アップ、ストレッチ
体操等を行います。人生100年時代を生き抜く
には、健康な身体づくりが大切です。ご近所お誘い
合わせてご参加ください。

【参加費】 200円
300円（通うのに支援が必要な方）

【持ち物】 タオル・飲み物
上履き
（開田高原末川研修センター・総合トレーニングセンター）

【お問い合わせ先】

地域包括支援センター ☎22-4038

期 日	会 場	時 間
6日(月)	木曾町文化交流センター	13:30 から 約1時間
13日(月)	総合トレーニングセンター	
24日(金)	開田高原末川研修センター	
27日(月)	なんてんの里（旧ひなたぼっこ）	

食育

毎月19日は
食育の日

『知っている』から 『実践している』へ

食育の日の前後の一週間、
役場本庁舎にて食育展示を行っています。
ぜひご覧ください。



わたしの
大好物

やまむろ ひより
山室 陽愛ちゃん (日義)

食育リレーコラム



Vol.119 | 上垣外 理恵 さんからのリレー

食

きしよくまんめん

満面

『わが家のお守り、お味噌汁』

おおにし せい こ
大西 晴子さん (福島地区)

わが家には3人の子供がいます。上の2人は小さい頃からなんでも食べてくれたのですが、末っ子は偏食でとにかく野菜が苦手。栄養の偏りが心配でどうにか食べさせなきゃと必死になっても、毎回拒否されると、頑張った分余計に苦しくなってしまう。そこでハードルを下げて、今は「お味噌汁の汁だけ飲んでくれたらOK!」と考えています。きっと野菜の栄養が溶け込んでいるから大丈夫。とお守りの1杯のように感じています。

作るときに工夫していることは、材料を少なめの水で蒸すように火を通すこと。やわらかくなったら水と味噌を入れます。野菜の甘みが引き出され、大根だけなどシンプルな具でも美味しく出来上がります。

最近、底にアンパンマンの絵があるお椀に変えた

ことで、自分から楽しんで食べてくれるようになりました! また、こども園でも給食パワーで野菜に挑戦できる日が増え、本当にありがたいです。これからも家族でこどものペースを温かく見守っていきたいです。



◎ 野菜の甘みを引き出すコツやお椀のアイデアなど、すぐにまねしたくなるヒントが満載! 『汁だけでもOK』は偏食に悩む親御さんにとって救いになりますね。今夜はお味噌汁を丁寧に作りたいエピソードでした!



食に関するアレコレを発信!! 日々の“食”にちょっと目を向けて食の話題で食卓を彩ろう♪

木曽保健福祉事務所での取組 ~木曽地域食育フォーラムの紹介~

木曽保健福祉事務所では、「信州の食でつながる人づくり・地域づくり」を基本理念とする**長野県食育推進計画(第4次)の推進**を目的に、行政、教育機関、農業関係者、食育ボランティア団体などと連携した「食育フォーラム」を開催しています。

令和6年度は「災害時の食」をテーマに、地域における防災活動の事例発表や、講演では被災地で食支援に携わった管理栄養士から貴重な体験談を伺いました。平時から自分や家族が食べ慣れた食品や必需品を備えておくことの重要性を再認識できたという感想が多く寄せられました。

令和7年度は「地域の食」をテーマに、木曽地域に根付く食文化や郷土食について理解を深めました。木曽の食の魅力や価値を改めて実感し、次の世代に継承していきたいという前向きな声も多く聞かれました。

今後も、地域の活動や住民の声に耳を傾け、実態に即した食育活動を展開できるよう、関係団体と連携しながら進めていきたいと思っています。

※木曽保健福祉事務所は木曽合同庁舎の中にあり、長野県が設置する保健所と福祉事務所の機能を統合した行政機関です。



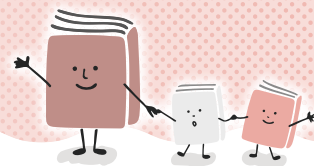
災害時に役立つ「バッククッキング」の調理法で作った料理

きそまち

図書館だより

Vol.
120

素敵な作品を見に来てください



「パッチワークキルト展示会」開催中です

期 間 7月6日(月)まで **場 所** 木曽町図書館 フリースペース

“わくわく新趣味はじめよう！”今回は木曽福島公民館サークル「パッチワークキルト愛好会」の皆さんの作品展示会です。タペストリーやバッグなど、約30点を展示しています。一針ひとりは思いを込めて作られた作品を、どうぞご覧ください。

木曽の郷土資料コーナー、ご存じですか？

図書館内に、木曽町をはじめ木曽地域の資料を集めた、郷土資料のコーナーがあるのをご存じでしょうか。郷土資料コーナーの資料は、福島・日義・三岳・開田それぞれの地域史および、木曽馬や、木曽の林業、木曽川、木曽義仲など、木曽に関する事柄ごとに分類しています。中山道や、木曽郡各町村の資料も併せて置いています。写真集で昔の木曽を懐かしむことができますし、木曽で長年受け継がれてきた行事について、より深く知ることができます。

図書館では現在、約2700冊の郷土資料を所蔵しており、積極的に収集をしています。木曽に関する資料などがご自宅にあれば、ぜひ当館へお声がけください。



「はばたく木曽の鳥たち展」を開催します

期 間 7月8日(火)～8月3日(月)

場 所 木曽町図書館 フリースペース

木曽で生息する鳥の写真やはく製を展示します。木曽の自然に生きている野鳥たちをぜひご覧ください。図書館で所蔵する鳥の本の展示・貸出もいたします。

また、期間中は館内のガラス窓に鳥の絵を自由に描けるコーナーも設けます。かわいい鳥の絵を描きに来てください。



7月のおはなし会

7月4日(土)

11:00～11:15

ボランティア「おはなしやさん」さんによるおはなし会を行います。

7月18日(土)

11:00～11:15

『夏ですね』というテーマでまちとしようスタッフによるおはなし会を行います。

図書館へのお問い合わせ

木曽町図書館

〒397-0001

木曽町福島5129 (文化交流センター内)

TEL 23-2030 FAX 24-0082

開館カレンダー

▶開館時間 / 平日 10:00～18:00

土日・祝日 10:00～17:00

▶休館日 / ・毎週火曜日(祝日の場合は開館)

・祝日の翌日(平日) ・毎月最終木曜日

※7月は第3木曜日が休館となります。

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※□：休館日です

●7月20日(月)は祝日開館します。

令和7年度 木曽町ふるさと納税についてお知らせします

令和7年度の寄付金実績 (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

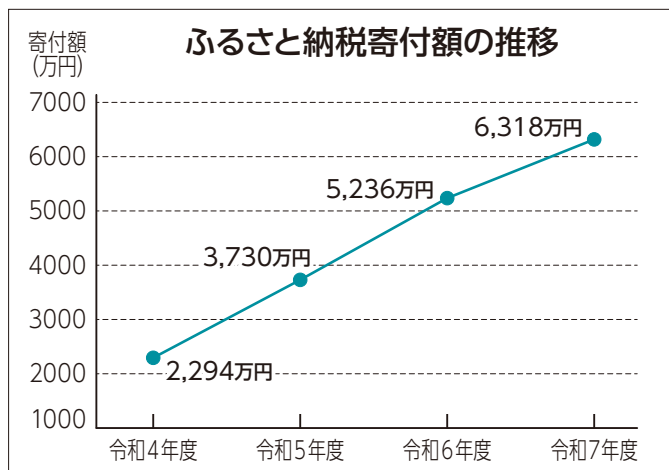
寄付金額：63,189,100 円
寄付件数：2,065 件

ふるさと納税とは、生まれた故郷や応援したい自治体を選んで寄付によって支援できる制度です。

税額控除を受けることができるほか、自治体から返礼品を受け取る※ことができます。

ふるさと納税による寄付は全国的に伸びており、木曽町でも令和7年度は寄付額が過去最高を更新しました。

※木曽町にお住まいの方は、木曽町へ寄付をしても返礼品は受け取れません。



寄付者が選べる使い道

木曽町ふるさと納税は、4つの使い道から寄付先を選んでいただいています。

ものづくり事業	里づくり事業	人づくり事業	町長一任
▶ものづくりの機会の提供 ▶職人育成	▶里山の保存 ▶まちの形成	▶交流事業 ▶文化継承事業 ▶人材育成事業	▶公共施設等の改修 ▶事業者支援など

令和7年度の寄付金は以下の事業に活用しました

- 修学旅行助成等学校運営 1,650万円
- 発酵食品文化の推進 300万円
- イベント運営費（補助金） 520万円
- 小学生タブレット購入事業 150万円
- ジュニアスポーツ 130万円
- 木曽音楽祭への助成 250万円
- 御嶽山クラウドファンディング 200万円
- 定住支援事業 100万円（ほか）



小中学生修学旅行



開田高原かまくらまつり



御嶽山頂上指導



ジュニアスポーツ（風船バレー）

※寄付金を町の基金に積み立て、必要に応じて取り崩して活用しているため、寄付金額と活用金額は一致しません。

寄付者からのメッセージ

- ▶ 美しい自然と優しい町の方たちが大好きです。東京からいつも応援しています。
- ▶ いつも豊かな木曽川の水を水道で利用させていただいております。スキーや登山でも木曽の地を楽しませていただいております。皆様の森を育てることの一助になれば幸いです。
- ▶ テレビで塩を使っていない漬物特集をやっていて関心が沸きました。
- ▶ 来訪したときに、地元の方に何度も親切にいただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。

■ 返礼品について

町の魅力を全国へ発信するため、ふるさと納税をされた町外在住の方へお礼として贈呈する「返礼品」を随時募集しています。企業PRや商品の販路拡大にもつながります。

〓 人気の返礼品はコチラ！ 〓

木工品、ミネラルウォーター、日本酒、蕎麦、すんき、旅行券、ゴルフプレー券 など

※国の基準に適合するかなどの審査があります。

■ 現地決済型ふるさと納税をはじめました

観光や旅行中にその場でスマートフォンなどから、およそ5分で簡単にふるさと納税ができ、寄付後すぐに返礼品として寄付金額に応じたクーポンが発行されます。受け取ったクーポンは、すぐに地域内の宿泊施設、飲食店、レジャー施設等で使用することができます。

募集

ふるさと納税に
ご協力いただける
お店を募集しています

詳しくは
お気軽に
お問い合わせ
ください



詳細はこちら

【お問い合わせ先】 企画財政課 ☎22-4287

木曽町民記者連載コーナー

町民記者通信

「追いかけてこ」

服部町民記者

拡張工事が進む木曽馬の里で、今年生まれた2頭の仔馬が追いかけてこをしていました。



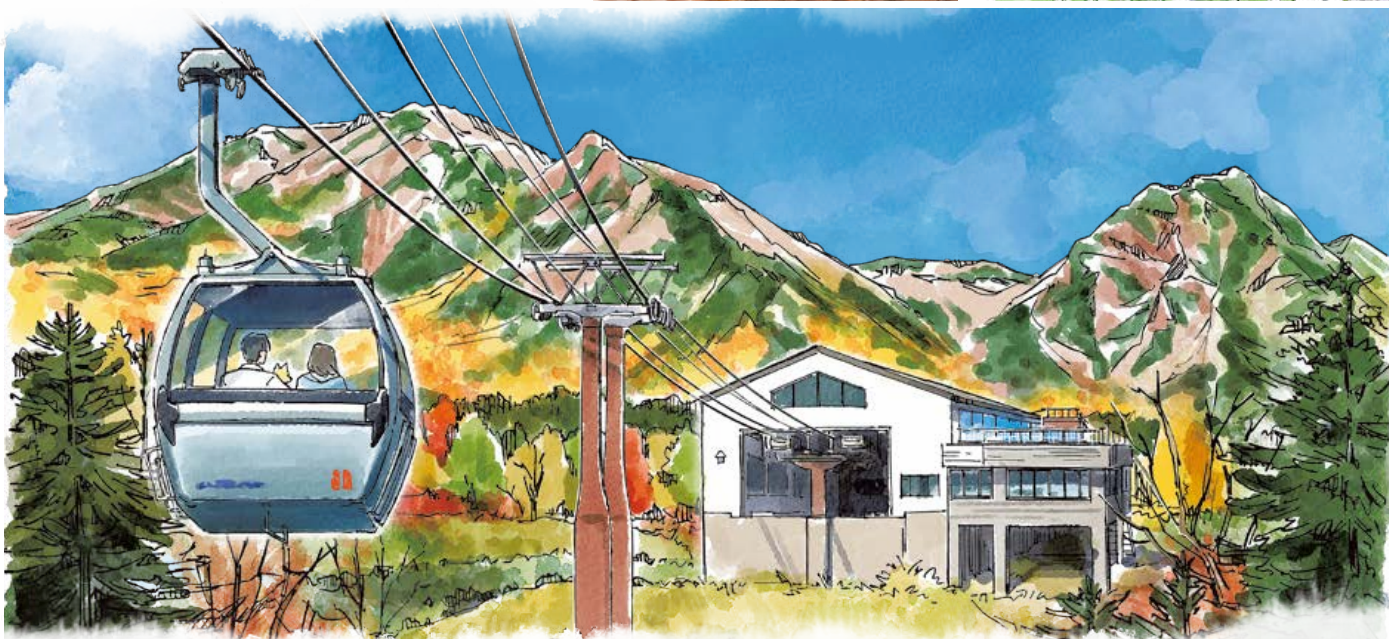
木曽町の総人口 9,446人（5月1日現在）世帯数 4,649世帯 男性 4,590人 女性 4,856人

木曽町インフォメーション 木曽町役場 本庁 22-3000 日義支所 26-2301 開田支所 42-3331 三岳支所 46-2001

皆さまのお越しをお待ちしております。

今季営業予定 4月25日(土)～11月8日(日)

営業期間・時間は変更場合があります。
 定休日を設定する場合があります。



展望カフェ 「お山のお茶や」

標高2,150mの飯森高原駅にある展望カフェ。乗鞍岳、中央アルプス、木曽駒ヶ岳に連なるパノラマビューとともに、お食事・喫茶をお楽しみください。



「Happy Bell」と「ミラーデッキ」

▼ 標高2,150mにある、高山植物園をお散歩して「Happy Bell」を鳴らしませんか？



▲ 鏡に御嶽山やまわりの山々の眺望が映り込み、大自然の景色を2倍楽しめる空間です。

おんたけロープウェイ お問い合わせ先
 TEL 0264-46-2525 <https://ontake-rope2150.jp/>

